

## 22 専門的知見の活用

### 【22-1】専門的知見の活用の事例

(平成30年1月1日～12月31日、13市15件)

都道府県	市区名	人口段階	委託契約	専門的知見を有する者に関わる費用	具体的内容
岩手県	北上市	B	無	有償	議員報酬、議員定数のあり方等について客観性を担保するため、大学教授等に専門的調査を行わせることとした。
岩手県	久慈市	A	無	有償	議員全員協議会及び常任委員会所管事務調査の場において、議会からの政策形成及びそのサイクル確立に係る助言指導。
東京都	八王子市	G	無	有償	議会基本条例検証の為、大学准教授等による評価を受けた。
東京都	八王子市	G	無	有償	特別委員会の調査研究の為、大学教授による研修を行った。
神奈川県	小田原市	C	無	有償	中核市移行に係る分析等に関する調査/調査期間 平成29年10月6日から平成30年2月16日/調査を依頼する者 国立大学法人 一橋大学 理事・副学長 辻 琢也、国立大学法人 政策研究大学院大学 教授 高田 寛文
群馬県	桐生市	C	無	有償	5月11日、議会が主体となって講師を招き、議員研修会を実施した。演題「自治体議会の議会力向上のための課題と方策」
静岡県	御殿場市	B	有	有償	明治大学教授から、議会改革に関する講義を受けた。また、政治倫理条例に関する全国的な状況等について、全議員を対象に議員研修会を行った。
愛知県	瀬戸市	C	無	有償	決算審査のポイントを学び、事業単位での審査について、グループワークで事業ごとの論点整理及び意見交換を行った。
愛知県	瀬戸市	C	無	有償	協働によるまちづくりの意義を学ぶとともに、実際の市民との意見交換会の事前準備として、進め方の検討及びファシリテーション技法について学んだ。
愛知県	新城市	A	無	有償	政治倫理審査会により、有識者から専門的知見をいただいた。
岐阜県	高山市	B	無	有償	奥飛騨温泉郷地域の地域振興について
大阪府	寝屋川市	D	無	有償	議員報酬、議員期末手当、議員の定数及び政務活動費の額を検討していくに当たり、学識経験者等で構成する「寝屋川市専門的事項に係る調査会議」を設置した。
大阪府	箕面市	C	無	有償	外部有識者を講師に招き、議員研修会を開催した。
京都府	舞鶴市	B	無	有償	大学教授による研修会
兵庫県	加東市	A	無	有償	地方自治研究センター上席研究員を招き、9月に改正した議会基本条例について、議員研修会を実施した。